

# 形式試験成績書

型 録 番 号	3364R
製 品 名	引掛形コードコネクタボディ
電 気 用 品 安 全 法	_____
定 格	3P 30A 600V

試験項目	内 容	結 果	
構造試験	外観、構造、寸法、材料、色相の適否	合格	
絶縁抵抗試験	1000Vの絶縁抵抗計で以下の部分を測定し、開閉試験前が100MΩ以上、開閉試験後が5MΩ以上のこと。 (1) 極性を異にする充電金属部間 (2) 充電金属部と非充電金属部との間	合格	
耐電圧試験	500VA 耐電圧試験機を使用し、絶縁抵抗試験で測定した部分について、交流電圧2200V、1分間に耐えること。	合格	
温度上昇試験	開閉試験前後に30Aを通電し、温度が一定になったとき、刃受部の最高温度上昇値は40℃以下であること。	試験前	19.5K
		試験後	18.5K
開閉試験	試験品に1.5倍の電流45A、600V、力率約1を通電し、毎分20回の割合で連続100回の開閉を行なったとき、極間短絡その他使用上有害な故障がないこと。	合格	
端子部強度試験	(トルク試験) 適用電線を圧着端子で接続し、1.5N・mのトルクを加えたとき、端子又は端子ねじに破損等の異常が生じないこと。	合格	
	(電線保持力試験) 適用電線を引締接続し、1.0N・mのトルクを加えたのち、電線と器具との間に引張荷重50Nを1分間加えたとき、端子又は端子ねじに破損及び電線の脱出等の異常が生じないこと。	合格	
外郭押圧試験	本体を厚さ15mm以上の堅木の平らな板の間に挟み、押圧荷重600Nを1分間加えたとき、外郭の破損その他使用上有害な故障がないこと。	合格	
引張荷重試験	(a),(b)の試験を行ったとき、外郭又はコードグリップの破損その他使用上有害な故障を生じないこと。 (a)対応するプラグを通常の使用状態に正しく組合せ、その間に300Nの引張荷重を連続して1分間加える。 (b)コードを正しく接続し、コードと試験品との間に300Nの引張荷重を連続して1分間加える。	合格	
コード引止部強度試験	コードとコード引止部の間に徐々に引張荷重を加え、90Nで1秒間の操作を25回行ったとき、コード引止部の破損がなくコード接続部のズレが2mm以下であること。	合格	
振子自重落下試験	本体を1mの高さから3回自然落下させたとき、外郭の破損その他使用上有害な支障がないこと。	合格	
耐熱試験	80℃の恒温槽内に入れ、7時間経過ののち取り出し、室温まで冷却したとき、異常がないこと。	合格	

(注)この試験は JIS C8303、JIS C8306 及び電気用品安全法に基づいて行ったものである。

No.5-3-2	作 成 年 月 日	'01年9月14日	改 定 年 月 日	'19年3月8日
----------	-----------	-----------	-----------	----------